

2014年11月5日

報道関係者 各位

ライフネット生命保険株式会社

## ～フリーランスの働き方とお金に関する調査～

### ～フリーランスの働き方～

#### ■フリーランスに聞いた、会社員と比べて“得”だと思うこと

- ◆ 1位「好きなことを仕事にできる」、2位「時間」、3位「服装」の“自由さ”
- ◆ 女性フリーランスを感じるメリット  
「子供の急病時すぐに駆付けられる」「仕事の空き時間に用事や買い物を済ませられる」

#### ■フリーランスに聞いた、会社員と比べて“不安”だと思うこと

- ◆ 1位「収入が不安定」、2位「病気やケガの保障が少ない」、3位「仕事を失うリスク」
- ◆ 「ローンやカードの審査が通りづらい」「人生設計が立てづらい」との声も！

### ～フリーランスとお金～

#### ■フリーランスと正社員、貯蓄額に違いはあるの？

- ◆ 平均貯蓄額 フリーランス 431万円、正社員 359万円
- ◆ フリーランスの約10人に1人は、「貯蓄額1,000万円以上」
- ◆ 一方、フリーランスの5人に1人は、「貯蓄額0円」

#### ■会社員にあって、フリーランスにはない制度や保障。知っている？欲しい？

- ◆ 「傷病手当金がフリーランスには支給されないことを知らなかった」3人に1人
- ◆ 「傷病手当金のような保障が欲しい」フリーランスの8割

#### ■保険加入率や加入しない理由に、フリーランスと正社員で違いは？

- ◆ フリーランスの保険加入率、正社員よりも低い結果に！
- ◆ 保険に加入しない理由1位は「お金の余裕なし」

本リリース内容の転載に際しては、「ライフネット生命調べ」とご記載ください。

グラフデータは、ライフネット生命ウェブサイトよりご利用いただけます。

<http://www.lifenet-seimei.co.jp/newsrelease/>

本件に関するお問い合わせ先

ライフネット生命保険株式会社 マーケティング部: 関谷  
TEL: 03-5216-7900

ライフネット生命保険株式会社

Copyright© LIFENET INSURANCE COMPANY All rights reserved.

## アンケート総括

ライフネット生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼 COO 岩瀬大輔)は2014年10月20日~21日の2日間、20~49歳の男女フリーランス・正社員を対象に、「フリーランスの働き方とお金に関する調査」をモバイルリサーチ(携帯電話によるインターネットリサーチ)で実施、1,000名(フリーランス500名、正社員500名)の有効回答を集計しました。

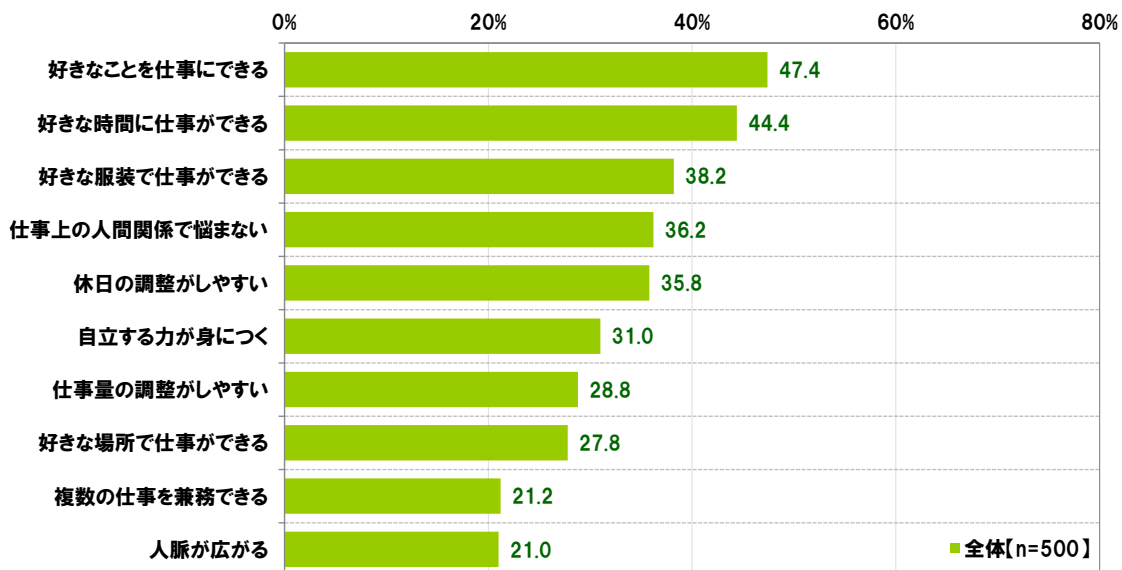
### ■フリーランスに聞いた、会社員と比べて“得”だと思うこと

- ◆ 1位「好きなことを仕事にできる」、2位「時間」、3位「服装」の“自由さ”
- ◆ 女性フリーランスを感じるメリット

「子供の急病時すぐに駆付けられる」「仕事の空き時間に用事や買い物を済ませられる」

はじめに、フリーランス(500名)に、現在の仕事環境について、会社員と比べて得だと思うことを聞いたところ、もっとも多かったのは「好きなことを仕事にできる」(47.4%)で、次いで「好きな時間に仕事ができる」(44.4%)が4割半、「好きな服装で仕事ができる」(38.2%)、「仕事上の人間関係で悩まない」(36.2%)、「休日の調整がしやすい」(35.8%)が3割台で続きました。

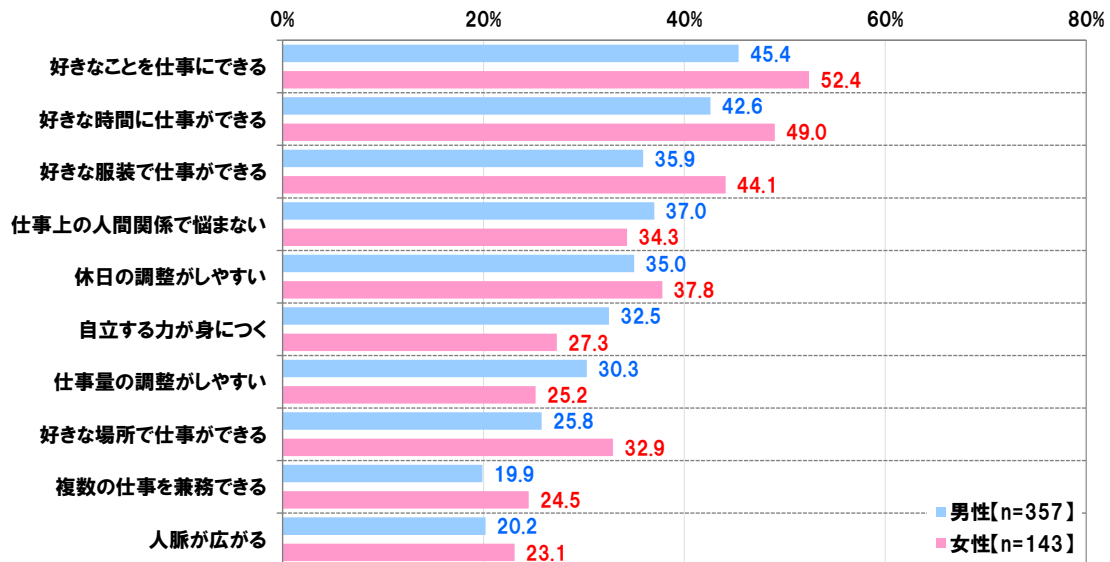
- ◆ 現在の仕事環境について、会社員と比べて得だと思うこと(複数回答)
- 対象:フリーランス



※上位10位までを抜粋

女性のフリーランスでは、2人に1人が「好きな時間に仕事ができる」(49.0%)ことにメリットを感じており、実際に女性のフリーランスの声としては「子供の急病時すぐに駆付けられる」「仕事の空き時間に用事や買い物を済ませられる」など、時間の自由度を上手くプライベートに活かしている様子がうかがえます。

◆現在の仕事環境について、会社員と比べて得だと思うこと(複数回答)  
 対象:フリーランス



※全体の上位10位までを抜粋

◆現在の仕事環境について、会社員と比べて得だと思うこと- 女性フリーランスの自由回答抜粋

性年代	自由回答内容
30代女性	子供の急病時すぐに駆付けられる。
40代女性	仕事の空き時間に用事や買い物を済ませられる。
40代女性	朝の通勤ラッシュがない。

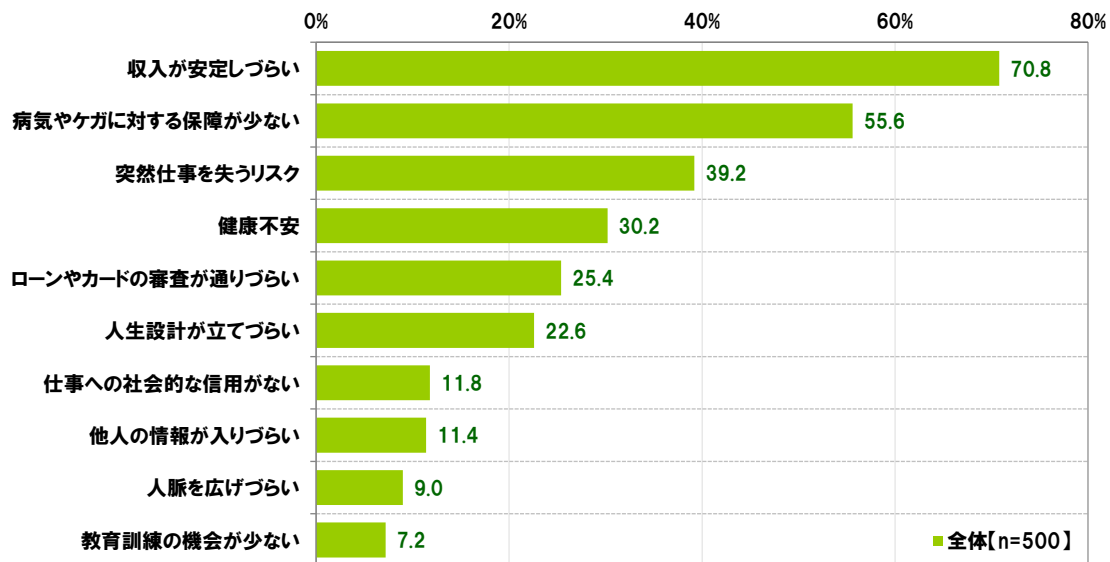
## ■フリーランスに聞いた、会社員と比べて“不安”だと思うこと

- ◆ 1位「収入が不安定」、2位「病気やケガの保障が少ない」、3位「仕事を失うリスク」
- ◆ 「ローンやカードの審査が通りづらい」「人生設計が立てづらい」との声も！

次に、フリーランス(500名)に、現在の仕事環境について、会社員と比べて不安だと思うことを聞いたところ、もっとも多かったのは「収入が安定しづらい」(70.8%)で7割、次いで「病気やケガに対する保障が少ない」(55.6%)が5割半、「突然仕事を失うリスク」(39.2%)が4割で続きました。収入の不安定さに次いで、病気やケガ、突然の失業など、万が一の際のリスクに関して不安を感じている方が多いことがわかりました。

それ以外にも、フリーランスの4人に1人が「ローンやカードの審査が通りづらい」(25.4%)、また、5人に1人が「人生設計が立てづらい」(22.6%)ことを不安材料として感じているようです。

### ◆現在の仕事環境について、会社員と比べて不安だと思うこと(複数回答) 対象:フリーランス



※上位10位までを抜粋

## ■フリーランスと正社員、貯蓄額に違いはあるの？

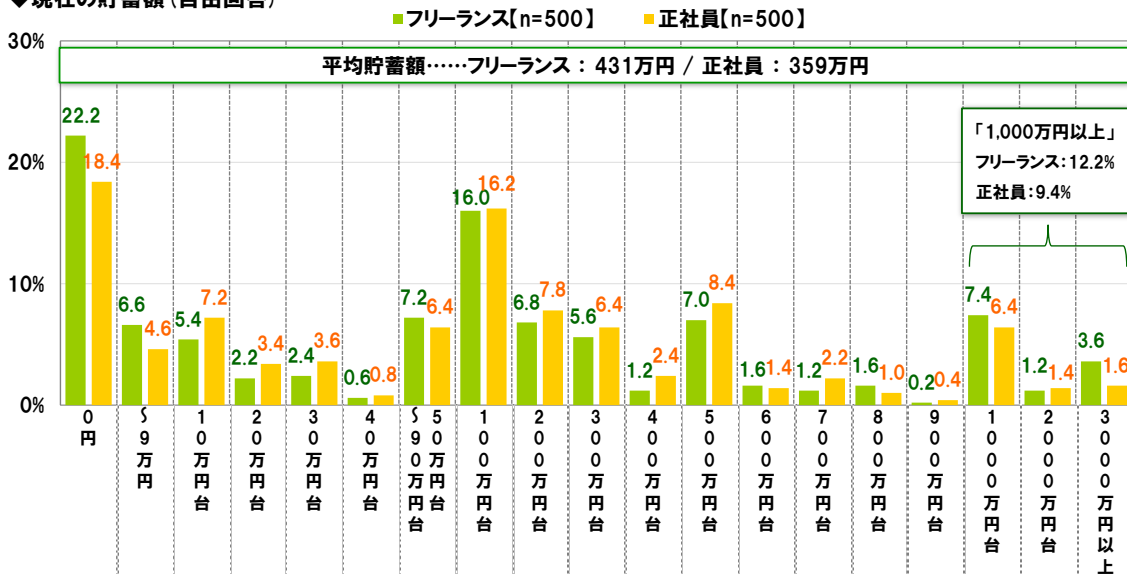
- ◆ **平均貯蓄額** フリーランス 431 万円、正社員 359 万円
- ◆ **フリーランスの約 10 人に 1 人は、「貯蓄額 1,000 万円以上」**
- ◆ **一方、フリーランスの 5 人に 1 人は、「貯蓄額 0 円」**

フリーランスと正社員(各 500 名)に、現在の貯蓄額について自由回答で聞いたところ、フリーランスの平均貯蓄額は 431 万円、正社員の平均額は 359 万円と、フリーランスのほうが高くなっています。

フリーランスの貯蓄額について細かく見てみると、貯蓄額「3,000 万円以上」の割合が 3.6%と、正社員の 2 倍以上になっていました。また、フリーランスの約 10 人に 1 人が貯蓄額「1,000 万円以上」(12.2%)と、こちらも正社員の貯蓄額(9.4%)を上回る結果となりました。

一方、フリーランスの 5 人に 1 人(22.2%)は「貯蓄額が 0 円」という結果も出ており、正社員と比べ貯蓄額の多い人と少ない人の差が大きい傾向にあるようです。

### ◆現在の貯蓄額(自由回答)



## ■会社員にあって、フリーランスにはない制度や保障。知っている？欲しい？

- ◆ 「傷病手当金がフリーランスには支給されないことを知らなかった」 3人に1人
- ◆ 「傷病手当金のような保障が欲しい」 フリーランスの8割

続いて、フリーランス(500名)に、会社員が一般的に受けている各種制度や保障がフリーランスには適用されないことを知っていたかどうか、欲しいかどうかを聞きました。

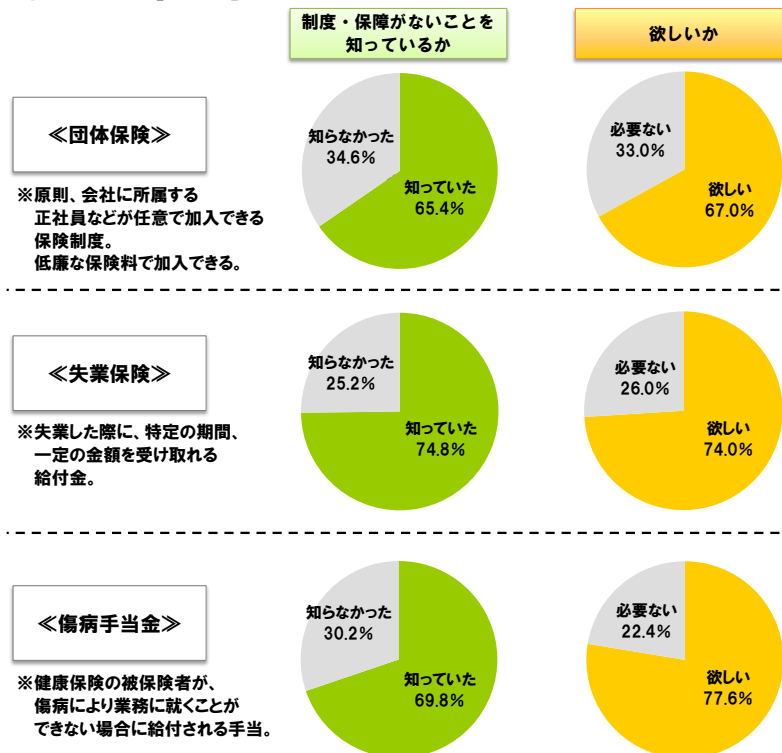
まず、会社員などが任意で加入できる保険制度《団体保険》について、「フリーランスには制度がないことを知っている」割合は6割半(65.4%)、「知らなかった」割合は3割半(34.6%)となりました。

次に、会社員などが失業した際に、特定の期間給付金を受け取れる《失業保険》について、「フリーランスには保障されないことを知っている」割合は7割半(74.8%)、「知らなかった」割合は2割半(25.2%)でした。

最後に、健康保険の被保険者が、傷病により業務に就くことができない場合に給付される《傷病手当金》について、「フリーランスには支給されないことを知っている」割合は7割(69.8%)、「知らなかった」割合は3割(30.2%)となりました。

さらに、それぞれの制度や保障について「フリーランスにも欲しい」かを聞いたところ、欲しいと答えた割合は《団体保険》で6割半(67.0%)、《失業保険》で7割半(74.0%)、《傷病手当金》はもっとも高く、8割(77.6%)となりました。いずれの制度や保障においても、欲しいと思う方が多数派となり、フリーランスがさまざまな面で万が一のリスクに対する保障を求めている様子が垣間見える結果となりました。

会社員が一般的に受けている各種制度や保障について、フリーランスにはそういった制度・保障がないことを知っているか、また欲しいと思うか  
 対象：フリーランス(n=500)



## ■保険加入率や加入しない理由に、フリーランスと正社員で違いは？

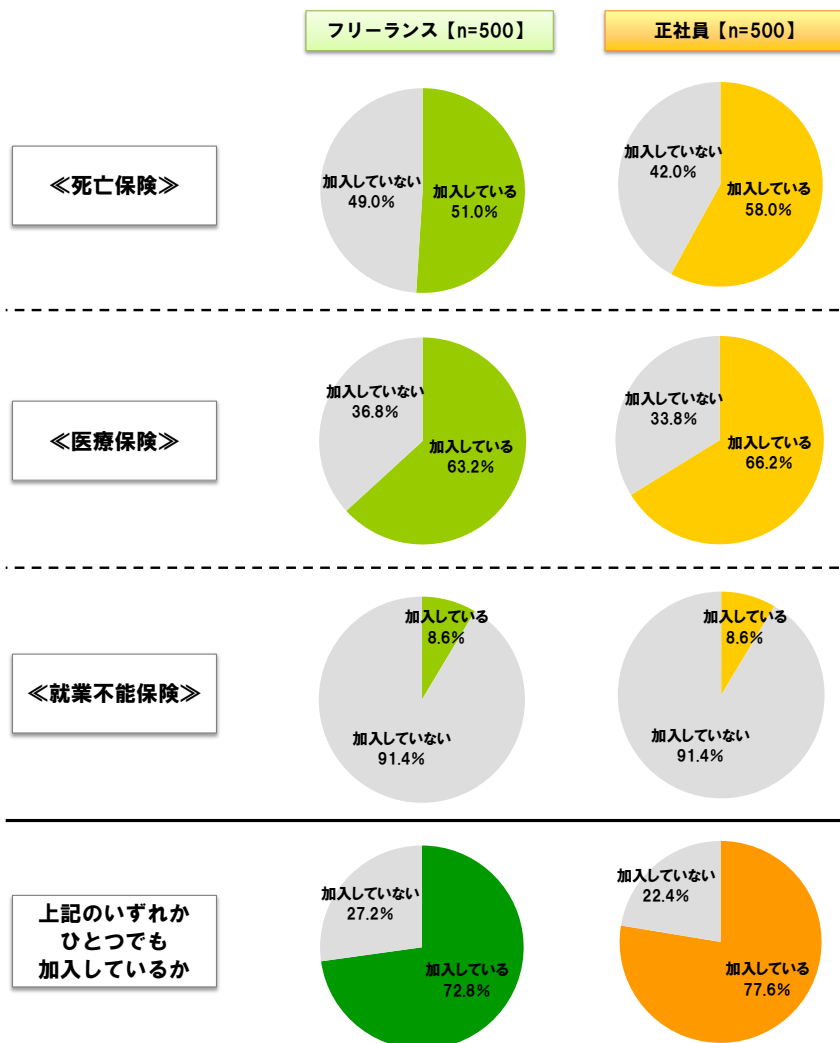
- ◆ フリーランスの保険加入率、正社員よりも低い結果に！
- ◆ 保険に加入しない理由 1 位は「お金の余裕なし」

さまざまなリスクに対する備えとして、最も身近なものに、保険に加入するという方法があります。では、各種保険の加入率は、フリーランスと正社員の間で差があるのでしょうか。

フリーランスと正社員(各 500 名)に対し、保険に加入しているかどうか聞いたところ、「加入している」割合は、《死亡保険》ではフリーランス 5 割(51.0%)、正社員 6 割(58.0%)、《医療保険》ではフリーランス 6 割(63.2%)、正社員 6 割(66.2%)、《就業不能保険》では双方 1 割(ともに 8.6%)となり、死亡保険や医療保険では、フリーランスの加入率が正社員に比べて低い結果となりました。また、「いずれの保険にも加入していない」はフリーランスで 2 割半(27.2%)、正社員で 2 割(22.4%)となりました。

フリーランスに“会社員と比べて不安だと思うこと”を聞いた際に、“病気やケガに対する保障の少なさ”が上位に挙がっていたものの、実際に保険で備えている方が特段多いわけではないことが明らかになりました。

### ◆各種保険に加入しているか



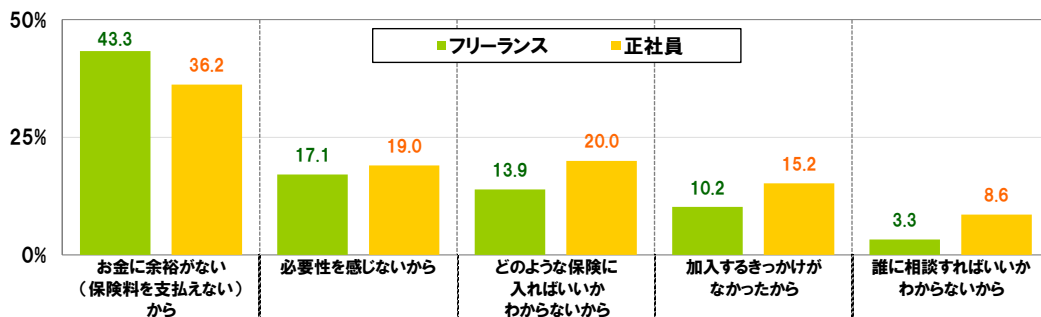
ライフネット生命保険株式会社

では、なぜ保険に加入していないのでしょうか。それぞれの保険に加入していない方に、加入していない理由を聞きました。

いずれの保険においても、フリーランス、正社員ともに、加入していない理由のトップは「お金に余裕がない(保険料を支払えない)から」でしたが、それぞれにおける割合をみると、《死亡保険》でフリーランス 4 割半(43.3%)、正社員 3 割半(36.2%)、《医療保険》でフリーランス 5 割(47.8%)、正社員 4 割(37.9%)、《就業不能保険》はフリーランス 4 割半(43.8%)、正社員 3 割半(32.8%)となり、フリーランスのほうが割合は高くなりました。

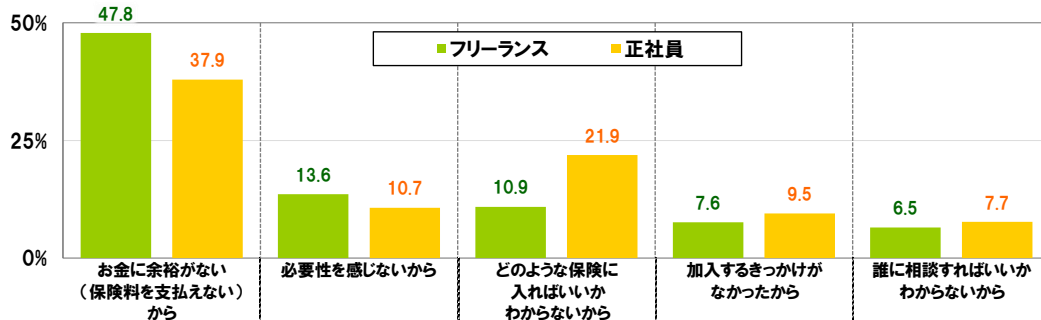
フリーランスは、「会社員と比べて不安だと思うこと」として収入の不安定さを挙げている方が 7 割(70.8%)となっていたこともあり、会社員に比べて、金銭的な問題が保険加入に大きなネックとなっているようです。

### ◆死亡保険に加入していない理由(複数回答)



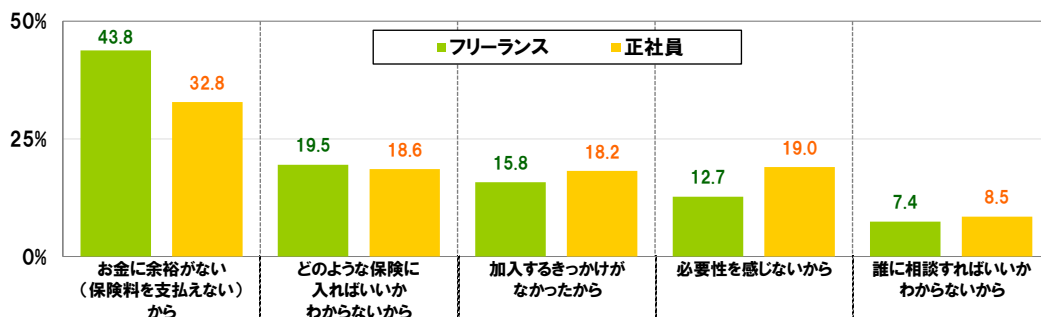
対象: 死亡保険非加入者 (フリーランス[n=245] / 正社員[n=210]) ※全体の上位5位までを抜粋

### ◆医療保険に加入していない理由(複数回答)



対象: 医療保険非加入者 (フリーランス[n=184] / 正社員[n=169]) ※全体の上位5位までを抜粋

### ◆就業不能保険に加入していない理由(複数回答)



対象: 就業不能保険非加入者 (フリーランス[n=457] / 正社員[n=457]) ※全体の上位5位までを抜粋



## ■■調査概要■■

- 調査タイトル:フリーランスの働き方とお金に関する調査
- 調査対象:ネットエイジアリサーチのモバイルモニター会員を母集団とする  
20~49歳の男女フリーランス(自営業・自由業・個人事業主)・正社員
- 調査期間:2014年10月21日~10月22日
- 調査方法:モバイルリサーチ
- 調査地域:全国
- 有効回答数:1,000サンプル(有効回答から1,000サンプルを抽出)  
(内訳)フリーランス:500名 正社員:500名
- 実施機関:ネットエイジア株式会社

## ■■報道関係者様へのお願い■■

本リリース内容の転載にあたりましては、「ライフネット生命調べ」という表記をお使い頂けますよう、お願い申し上げます。

- 会社名 : ライフネット生命保険株式会社
- 代表者名 : 代表取締役社長兼 COO 岩瀬 大輔
- 設立 : 2006年10月
- 所在地 : 東京都千代田区麹町二丁目14番地2 麹町NKビル
- 業務内容 : インターネットを利用した生命保険の販売
- ホームページ : <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>

## 本件に関するお問い合わせ先

ライフネット生命保険株式会社 マーケティング部:関谷  
TEL:03-5216-7900

調査協力会社:ネットエイジア株式会社

◆ ライフネット生命について URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>  
ライフネット生命保険は、相互扶助という生命保険の原点に戻り、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスの提供を追求する」という理念のもとに設立された、インターネットを主な販売チャネルとする新しいスタイルの生命保険会社です。インターネットの活用により、高い価格競争力と24時間いつでも申し込み可能な利便性を両立しました。徹底した情報開示やメール・電話・対面での保険相談などを通じて、お客さまに「比較し、理解し、納得して」ご契約いただく透明性の高い生命保険の選び方を推奨し、「生命(いのち)のきずな=ライフネット」を世の中に広げていきたいと考えています。